

➤ ブロック系舗装

課題	・車両の交通量が多く、歩行者と車両が錯綜する。 ・車両の通行速度が高い。
対策内容	歩道や歩行者優先空間をブロック舗装化する。
効果	歩道や歩行者優先空間をブロック舗装化し、車道と歩道の境界を明確化することで、ドライバーに歩行空間の存在を認識させ、注意を喚起し、通行速度の抑制を図る。

歩道側ブロック舗装の車道側への「にじみだし」(島根県 出雲市^{いずも})

○対策後



- ・歩道と同じブロック系舗装を区画線からはみ出して敷設することで視覚的に歩道を拡張

歩行空間のインターロッキング舗装化

○対策後



- ・歩行空間のみをインターロッキング舗装